

**ぶらっとポーズ**

ペンネーム リょうみのこ、しょう



**近江鉄道の橋は貴重な赤**

近江鉄道愛知川橋梁は明治31年（1898年）に作られた愛知川駅と五箇荘駅との間にかかる鉄橋です。現存する明治後期の鉄道用トラス橋としては滋賀県唯一のもので、近江鉄道開業以来、120年以上経過した現在もなお現役として使用されている貴重な歴史遺産です。

全長239メートルのうち北の端にしかトラスがない理由を歴史文化博物館の竹村さんに尋ねたところ、愛知川と不飲川が合流する地点であるため、頑丈にするために作られたそうです。

**近江鉄道の橋は貴重な赤**

愛荘町子ども観光ガイド「あいしょうジュニア魅力探検隊」は小学校4〜6年生5人で組織し、愛荘町の魅力を多くの人に発信しようと月1回活動しています。

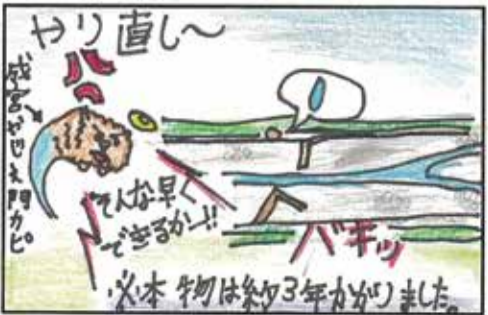
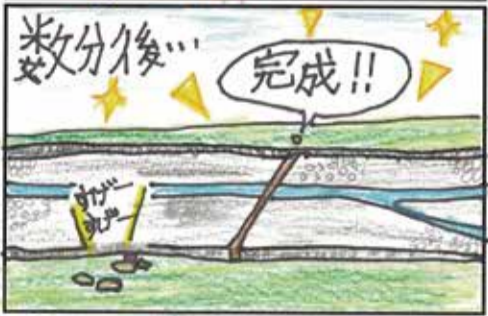
今年度は「歴史×写真スポット」である3つの観光スポットの魅力取材し新聞にしました。ぜひご覧ください。

**びっくり ぎょうてん!**  
**歴史で映え**

また、近江鉄道の橋のほとんどが緑色であるのに対して、愛知川橋梁が赤である理由を聞いたところ、国の登録有形文化財であることから建設当時の色のまま残していること、また愛知川の風景に合うようにということ、鮮やかな赤色であること、今も昔のままだと教えてくださいました。

**愛荘カピ無貨橋**

ペンネーム リょうみのこ



**金剛輪寺に歴史有り!**



金剛輪寺は秋、「血染めの山みじ」といわれるほどきれいな紅葉を見ることができ、山の中に建つお寺です。奈良時代の741年に開かれ、「日本の昔のものが今に伝えられているのが魅力です」と住職さんには言っておられました。秋の本堂はとも映えますのでぜひ行ってみてください。また、秋以外の季節も雰囲気が変わってオススメです!

〔住所〕愛荘町松尾寺874番地



**映え映えの古墳**

春夏秋冬どの季節に行ってもあきない景色の依智秦氏ゆかりの古墳公園は、平成13年に整備され、もともとあった300基ほどの古墳のうち10基を保存しています。そのうち3基は石室内の見学が可能です（1基は自由に見学可、2基は歴史文化博物館に事前申請必要）。6〜7世紀に活躍した渡来人・依智秦氏の技術に触れられる貴重な場所です。見て体験でき、さらに映えるのでぜひ行ってみてください。

〔住所〕愛荘町上蚊野72番地3

もっと愛荘町の情報を知りたい人はこちらをどうぞ

愛荘町LINE公式アカウント  
 友達追加はこちらから→

